

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

第109回「京銀クォーターリー・サーベイ」(景気動向調査)の 調査結果のご報告

京都銀行ならびに京都総合経済研究所では、地元京都における景気動向および企業活動の変化をタイムリーに把握するため、今般、京都府内企業を対象に「京銀クォーターリー・サーベイ」(景気動向調査)を実施いたしました。その調査結果がまとまりましたので、ご報告申し上げます。

<要 旨>

京都企業の業況判断DI値(「良い」－「悪い」)は、全産業ベースで前回2月調査(▲26)から、26ポイントの大幅な急落で▲52となり、これまでの最低値(2009年2月、5月の▲44)を更新し、1993年の本調査開始以来、最低の水準まで落ち込みました。

製造業(▲30→▲58)では、機械業種(▲32→▲56)や食料品(▲39→▲78)が一段とマイナス幅を拡大したほか、これまで底堅く推移していた化学(+9→▲22)もマイナス水準に転落しました。非製造業(▲22→▲46)では、和装繊維卸(▲86→▲100)とその他繊維卸(▲56→▲100)の全社が「悪い」と回答したほか、小売業(▲48→▲47)は大幅なマイナス水準が続き、建設業(+7→▲15)がマイナス水準に転落しました。製造業・非製造業を問わず、大半の業種がマイナス幅を一段と拡大し、総崩れの様相を呈しています。

今回は特に、人手不足が常態化していた雇用(▲28→+3)が「過剰」超に転じたほか、資金繰り(+8→▲8)が「逼迫」超に転じるとともに金融機関借入増減(▲8→+5)が「増加」超に転じるなど、これまで長く続いてきた基調が一変している点にも、新型コロナウイルスの影響が経済に与えているショックの大きさがあらわれています。

先行き(3か月後)については、今回調査の▲52から▲73へと一段の悪化を予想しており、緊急事態宣言の発出期間中の調査だけに、不透明な先行きに対する警戒感が反映されています。

今後、経済活動の再開が手探りの中で進み経済の正常化に向けた進展が期待されますが、景気回復の道筋は、浮き沈みを繰り返しながらの長期戦になると思われます。

以 上

第 109 回「京銀クォーターリー・サーベイ」調査結果

(京都企業の景気動向調査)

～2020年5月調査～

目 次

I. 調査対象、集計・分析方法	—————	(表紙裏面)
II. 業況判断調査	—————	p. 1
1. 要約		
2. 調査結果について		
3. 業況判断D I の推移(総合、規模別、業種別)		
4. 企業活動の状況(主要項目D I 値の総括表)		
5. 業種別の企業活動D I の推移(全業種、製造業、非製造業、機械業種)		
III. 実数調査	—————	p. 9
・売上高、経常利益、設備投資額、I T 投資、研究開発費		
IV. 付表・付図	—————	p. 1 1
(1) 付表：項目別D I と主な変動業種		
(2) 付図：業種別業況判断の推移(産業天気図)		

2020年6月

京 都 銀 行

株式会社 京都総合経済研究所

I. 調査対象、集計・分析方法

1. 調査対象期間 2020年5月1日～5月15日
 【参考】期間中の為替相場（中心、平均値）… 106.93 円／ドル
 ” 株価（日経平均終値の平均値）… 19,926.97 円

2. 調査対象企業数 京都府に本社を有する企業を中心に474社
 （京都銀行本支店93カ店の取引先より選定）

3. 今回の回答社数 474社中 317社（回答率66.9%）

製造業	154	非製造業	163	
和装繊維	5	卸売業	55	
その他繊維	10	和装繊維	(7)	
金属製品	14	その他繊維	(6)	
機械業種	55	機械器具	(9)	
一般機械	(18)	食料品	(3)	
電気機械	(22)	その他	(30)	
輸送機械	(4)	小売業	19	
精密機械	(11)	建設業	40	
食料品	27	不動産業	12	
木材・木製品	2	運輸・倉庫業	14	
紙加工・印刷	14	サービス業	23	
化学	9			(従業員数)
プラスチック製品	6	大規模企業	10	(500人以上)
窯業・土石	3	中規模企業	80	(100～499人)
その他製造	9	小規模企業	227	(99人以下)

4. 集計・分析方法

「景況判断調査」における「DI」(ディフュージョン・インデックス)の計算方法は以下の通り。

$$DI = \text{「第1選択肢の回答社数構成比(\%)」} - \text{「第3選択肢の回答社数構成比(\%)」}$$

例えば、業況判断では第1選択肢「良い」の社数構成比から第3選択肢「悪い」の社数構成比を引いて算出している。

(例)	業況判断	第1選択肢「良い」	40%	20%
		第2選択肢「普通」	30%	40%
		第3選択肢「悪い」	30%	40%
		DI (ディフュージョン・インデックス)	+10	▲20

Ⅱ. 業況判断調査

1. 要約

○全産業DIは、26ポイントの大幅急落で▲52となり、調査開始以来の最低水準を更新。

製造業は7四半期連続マイナス、非製造業は8四半期連続マイナスで、業種を問わず総崩れ。

業況(現況)判断の特徴

業況判断DI値は、前回2月調査(▲26)から26ポイント低下して▲52となった。7四半期連続のマイナス(「悪い」超)水準で、これまでの最低値(2009年2月、5月の▲44)を更新し、1993年の調査開始以来、最低の水準まで落ち込んだ。

製造業が28ポイントの悪化、非製造業でも24ポイント悪化し、いずれもマイナス幅を大幅に拡大する結果となった。

製造業

前回2月調査(▲30)から今回(▲58)は28ポイント低下で、7四半期連続マイナス水準となった。個別業種をみると、食料品(▲39→▲78)や紙加工・印刷(▲26→▲57)、その他製造(▲8→▲56)がマイナス幅を大幅に拡大したほか、これまで底堅く推移していた化学(+9→▲22)もマイナス水準に転落した。

機械業種(▲32→▲56)でも、24ポイントの大幅悪化となった。一般機械(▲39→▲44)、電気機械(▲28→▲50)、輸送機械(±0→▲100)、精密機械(▲33→▲73)が揃ってマイナス幅を拡大した。

非製造業

前回2月調査(▲22)から今回(▲46)は24ポイント低下で、8四半期連続マイナス水準となった。個別業種をみると、和装繊維卸(▲86→▲100)、その他繊維卸(▲56→▲100)の全社が「悪い」と回答したほか、小売業(▲48→▲47)や運輸・倉庫(▲15→▲57)が大幅なマイナス水準となり、これまで堅調さを見せていた建設業(+7→▲15)もマイナス水準へ転落した。

規模別

大規模企業(▲25→▲50)、中規模企業(▲27→▲60)、小規模企業(▲26→▲49)が揃って大幅にマイナス幅を拡大した。

業況の先行き(3か月後)の予想

先行き(3か月後)については、全産業ベースで▲73と一段の悪化予想となっている。製造業(▲58→▲76)、非製造業(▲46→▲70)ともに大幅な悪化を見込んでいる。ただ、緊急事態宣言の解除による経済活動の再開が徐々に進行することで、次第に持ち直しに向かうことも期待できる。

表1 業況判断DI(「良い」と答えた企業の割合－「悪い」と答えた企業の割合)の推移

	(社数)	2019年		2020年		
		8月	11月	2月	5月 (前回予想)	8月(予想)
全産業	317	▲11	▲12	▲26	▲52 (▲22)	▲73
製造業	154	▲15	▲17	▲30	▲58 (▲30)	▲76
非製造業	163	▲6	▲8	▲22	▲46 (▲14)	▲70
大規模企業	10	▲25	▲13	▲25	▲50 (▲17)	▲70
中規模企業	80	▲19	▲20	▲27	▲60 (▲25)	▲81
小規模企業	227	▲8	▲10	▲26	▲49 (▲21)	▲70

2. 調査結果について

- 京都企業の業況判断D Iは、全産業ベースで前回2月調査(▲26)から今回調査(▲52)は大幅な悪化となり、7四半期連続のマイナス水準となった。今回の結果は、リーマン・ショック時の2009年2、5月調査(▲44)を下回り、1993年の調査開始以来、最低の水準まで落ち込んだ。また、7四半期連続のマイナス幅拡大も調査開始以来初となった(2018年11月～今回調査の7四半期 ▲2～▲52)。
製造業(▲30→▲58)は28ポイント、非製造業(▲22→▲46)も24ポイントの急落で、製造業は7四半期連続、非製造業は8四半期連続のマイナス水準に沈んだ。
- 業種別については、製造業で機械業種をはじめ、食料品や紙加工・印刷、その他製造が一段と後退したほか、これまで底固く推移していた化学もマイナス圏に転落した。一方非製造業では、和装繊維卸やその他繊維卸をはじめ、小売業や運輸・倉庫が大幅なマイナス水準となり、これまで堅調さを見せていた建設業がマイナス水準に転落した。
製造業・非製造業を問わず、大半の業種がマイナス幅を一段と拡大し、総崩れの様相を呈している。
- 規模別では、大規模企業(▲25→▲50)、調査対象企業の7割超(72%)を占める小規模企業(▲26→▲49)、4分の1(25%)を占める中規模企業(▲27→▲60)が揃ってマイナス幅を拡大した。
- 各項目別では、自粛要請やサプライチェーン停滞などによって、需要の減退・供給の縮小の両面での影響が生じたことも顕著に反映されている。受注・需要(▲31→▲58)が一段と悪化し、売上高(▲31→▲60)、企業収益(▲22→▲51)も大幅に悪化。製造業では、操業度(▲19→▲43)の低下とともに在庫(+12→+22)も積み上がっている。
また、仕入価格(+25→+2)の上昇傾向が一服するとともに、販売価格(+2→▲11)は「下落」超に転じている。
- 先行き(3か月後)については、全産業ベースで▲73と一段の悪化予想となっている。製造業(▲58→▲76)、非製造業(▲46→▲70)ともに大幅な悪化を見込んでいる。
- 以上のように、今回の調査では、製造業・非製造業を問わず総崩れで、本調査開始以来の最低水準を更新する結果となった。政府による緊急事態宣言の発出期間中であったこともあり、足元の新型コロナウイルスの影響が色濃く反映されたほか、先行きの不透明感も加わり、景況感(経営者マインド)が一気に冷え込んだ。
また、項目別D Iでも、これまでの基調が一変する特長が見られた。人手不足が常態化していた雇用(▲28→+3)が「過剰」超に転じたほか、資金繰り(+8→▲8)が「逼迫」超に転じるとともに金融機関借入増減(▲8→+5)が「増加」超に転じた。
- 昨年は米中貿易問題に続いて消費税増税が悪影響を及ぼし内外需ともに停滞が続いていた中で、新型コロナウイルス感染症が追い打ちをかける形で、経済活動に甚大なマイナス影響が及んでいる。足元では経済活動の再開が手探りの中で進められており、徐々にではあるが経済の正常化に向けた進展が期待されるものの、景気回復の道筋は、浮き沈みを繰り返しながらの長期戦になると思われる。

3. 業況判断DIの推移

図1-1 業況判断DI推移（「良い」企業の割合－「悪い」企業の割合）

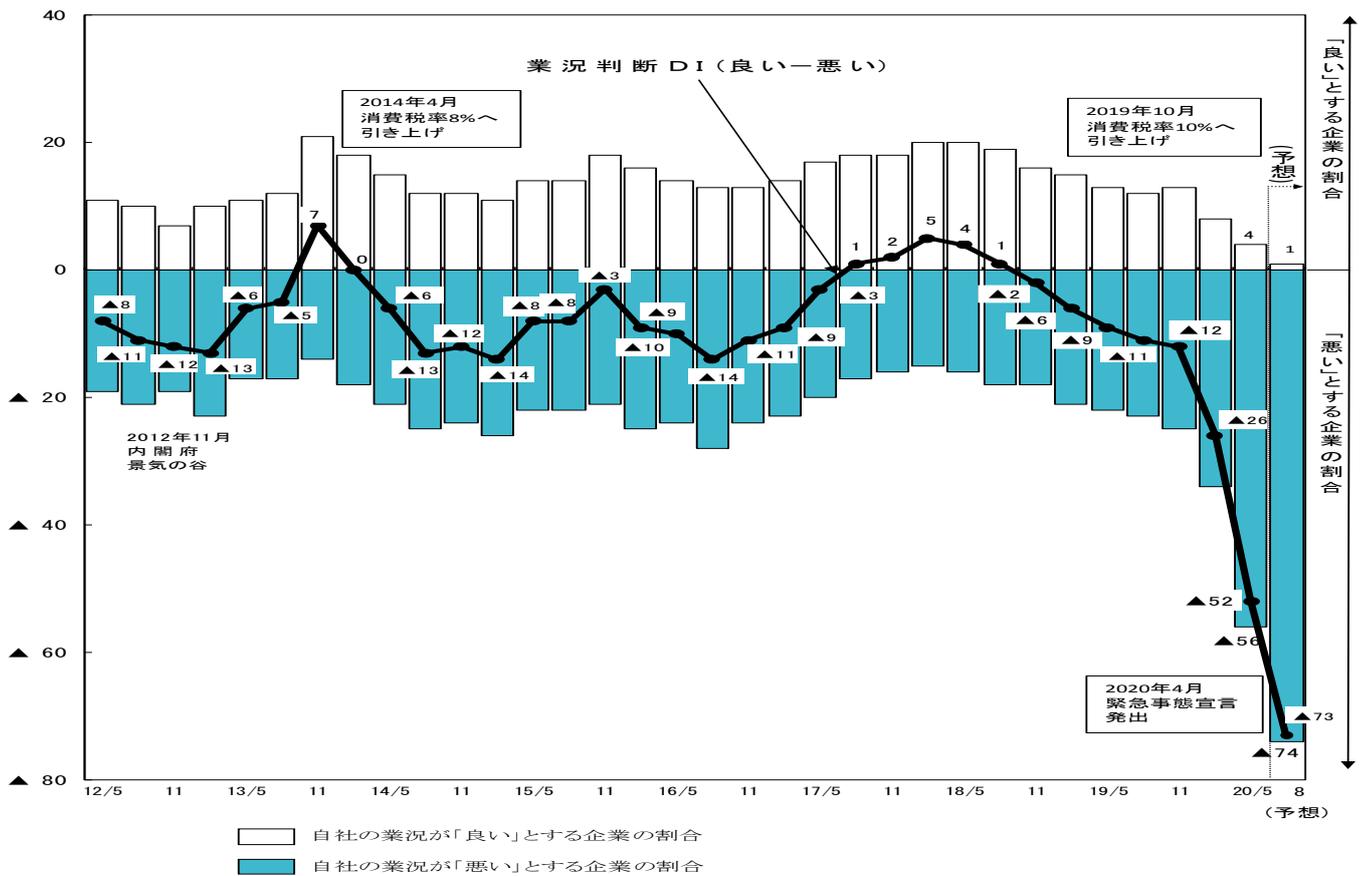


図1-2 規模別の業況判断DI推移

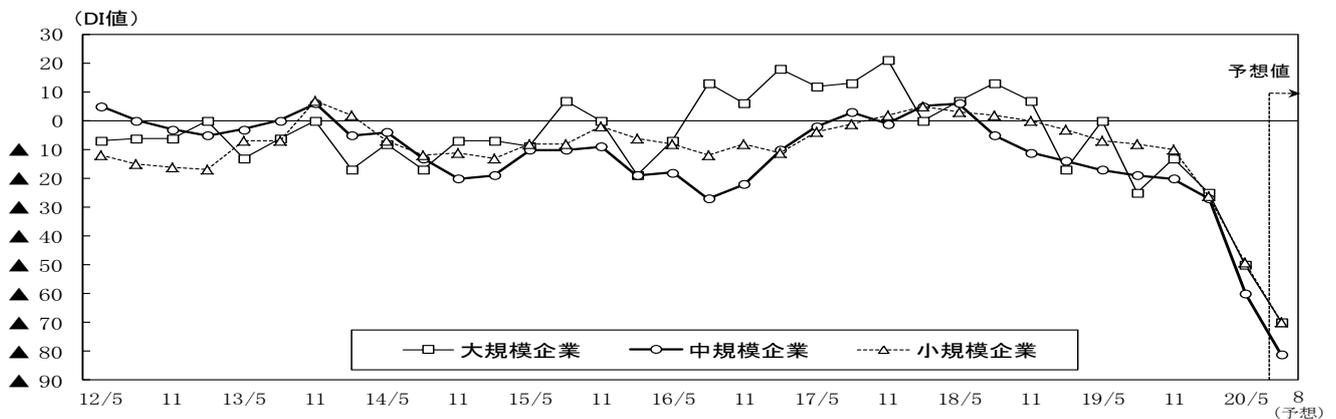
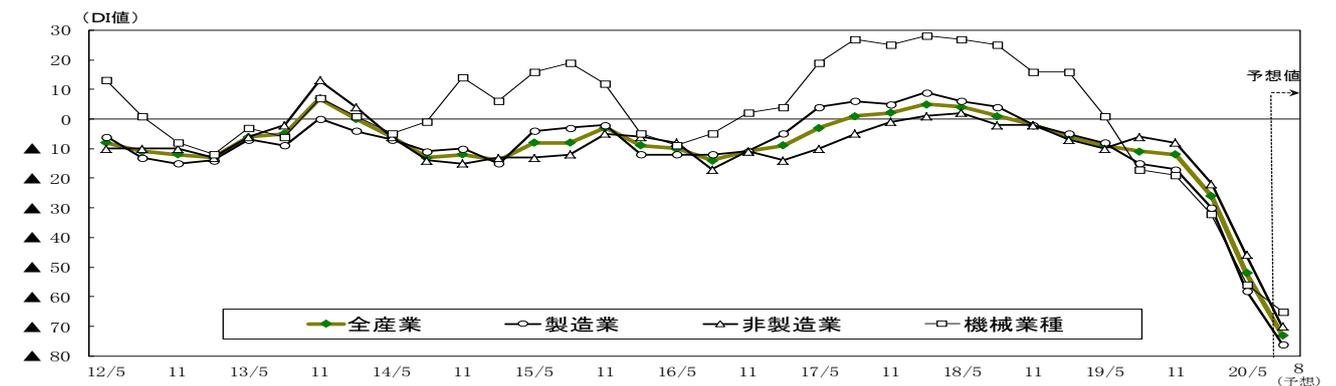


図1-3 業種別の業況判断DI推移



4. 企業活動の状況

企業の具体的な活動状況をみると、自粛要請やサプライチェーン停滞などによって、需要の減退・供給の縮小の両面での影響が生じたことも顕著に反映されている。受注・需要(▲31→▲58)が一段と悪化し、売上高(▲31→▲60)、企業収益(▲22→▲51)も大幅に悪化。製造業では、操業度(▲19→▲43)の低下とともに在庫(+12→+22)も積み上がっている。

また、仕入価格(+25→+2)の上昇傾向が一服するとともに、販売価格(+2→▲11)は「下落」超に転じている。

さらに、人手不足が常態化していた雇用(▲28→+3)が「過剰」超に転じたほか、資金繰り(+8→▲8)が「逼迫」超に転じるとともに金融機関借入増減(▲8→+5)が「増加」超に転じた。

表2 主要項目DI値の総括表

		2019年11月	2020年2月	2020年5月	前回比	(2020年8月予想)
自社業況判断 DI (「良い」-「悪い」)	全産業	▲12	▲26	▲52	▲26	(▲73)
	製造業	▲17	▲30	▲58	▲28	(▲76)
	非製造業	▲8	▲22	▲46	▲24	(▲70)
製・商品の 受注・需要DI (「強い」-「弱い」)	全産業	▲20	▲31	▲58	▲27	(▲73)
	製造業	▲29	▲36	▲60	▲24	(▲75)
	非製造業	▲10	▲25	▲56	▲31	(▲72)
操業度 DI (「高水準」-「低水準」) (製造業のみ)	全産業	▲9	▲19	▲43	▲24	(▲61)
	製造業	▲9	▲19	▲43	▲24	(▲61)
	非製造業	-	-	-	-	(-)
在庫水準 DI (「過剰」-「不足」)	全産業	7	9	13	4	(16)
	製造業	10	12	22	10	(24)
	非製造業	3	6	5	▲1	(9)
仕入価格 DI (「上昇」-「下落」)	全産業	27	25	2	▲23	(0)
	製造業	22	20	1	▲19	(▲1)
	非製造業	32	30	3	▲27	(1)
販売価格 DI (「上昇」-「下落」)	全産業	0	2	▲11	▲13	(▲17)
	製造業	▲6	▲3	▲10	▲7	(▲12)
	非製造業	7	7	▲12	▲19	(▲21)
売上高DI (「強含み」-「弱含み」)	全産業	▲22	▲31	▲60	▲29	(▲72)
	製造業	▲29	▲37	▲64	▲27	(▲73)
	非製造業	▲14	▲25	▲56	▲31	(▲71)
企業収益DI (「良い」-「悪い」)	全産業	▲17	▲22	▲51	▲29	(▲67)
	製造業	▲19	▲28	▲56	▲28	(▲68)
	非製造業	▲13	▲17	▲46	▲29	(▲66)
雇用人員 DI (「過剰」-「不足」)	全産業	▲34	▲28	3	31	(10)
	製造業	▲22	▲19	13	32	(22)
	非製造業	▲48	▲37	▲7	30	(▲1)
設備投資姿勢 DI (「積極的」-「抑制的」)	全産業	▲14	▲25	▲39	▲14	(▲48)
	製造業	▲20	▲31	▲40	▲9	(▲50)
	非製造業	▲9	▲18	▲38	▲20	(▲46)
資金繰り DI (「余裕」-「逼迫」)	全産業	10	8	▲8	▲16	(▲21)
	製造業	11	10	▲6	▲16	(▲24)
	非製造業	8	7	▲10	▲17	(▲18)
金融機関からの 借入 DI (「増加」-「減少」)	全産業	▲10	▲8	5	13	(18)
	製造業	▲12	▲9	3	12	(18)
	非製造業	▲8	▲7	8	15	(18)

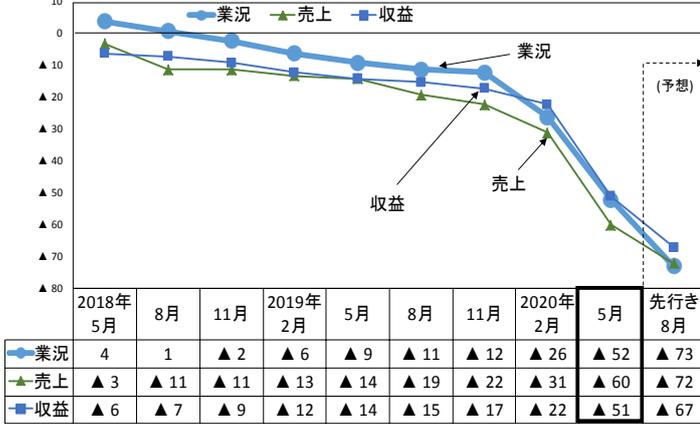
5. 業種別の企業活動D I の推移

全業種

業況

業況:7 四半期連続でマイナス水準となっている
 売上:マイナス幅が大幅に拡大し、悪化している
 収益:マイナス幅が大幅に拡大し、悪化している

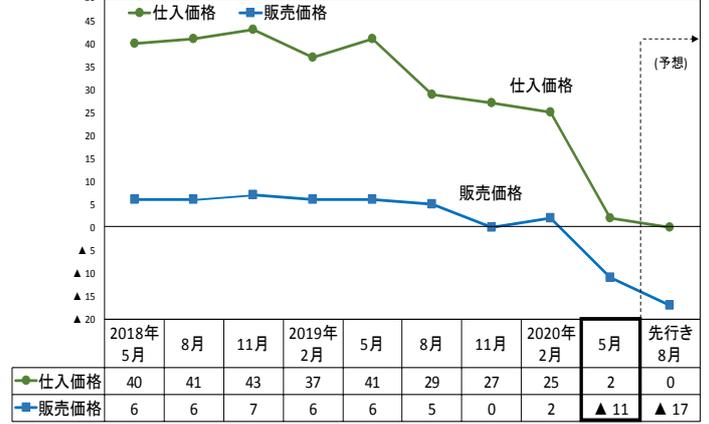
●業況、売上、収益の推移



価格

仕入価格:プラス(「上昇」超)幅を大幅に縮小している
 販売価格:上昇基調から「下落」超に転じた

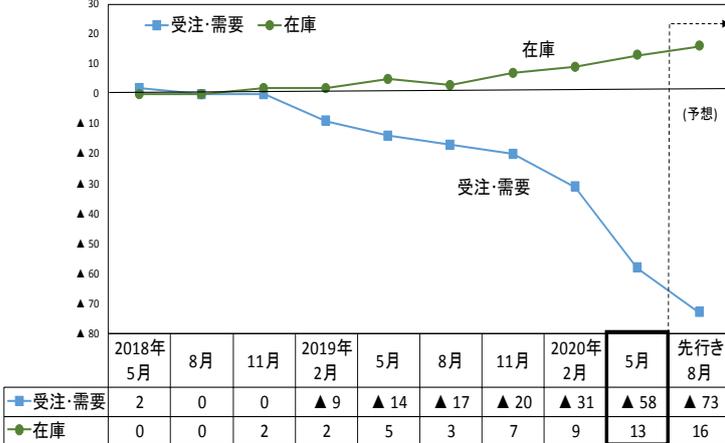
●仕入、販売価格の推移



受注・需要 在庫

受注・需要:急速に悪化が続いている
 在庫:プラス(「過剰」超)幅が増加傾向にある

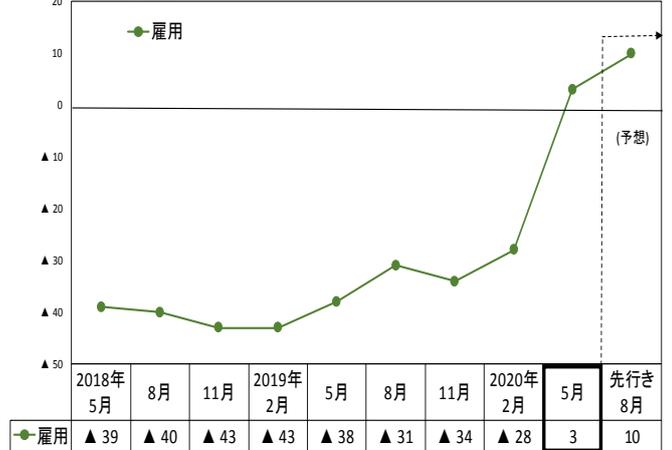
●受注・需要、在庫の推移



雇用

マイナス(「不足」超)を大幅に改善し、プラス(「過剰」超)へ反転。足下での雇用環境の変化が見られる。

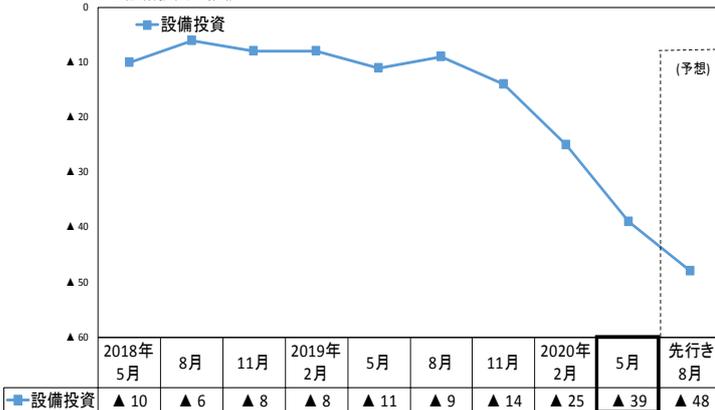
●雇用の推移



設備投資

マイナス幅が一段と拡大し、慎重姿勢を強めている

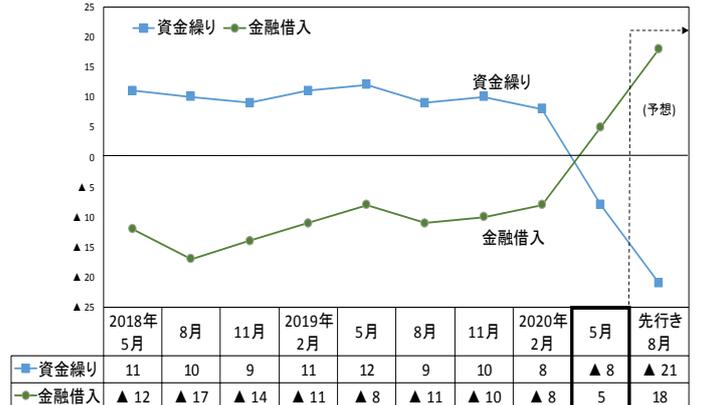
●設備投資の推移



資金繰り 金融借入

資金繰り:逼迫状態へ反転した
 金融借入:借入増加姿勢へ反転した

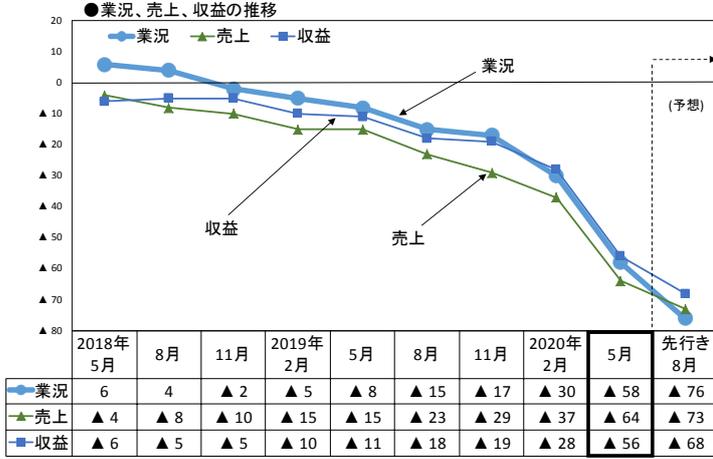
●資金繰り、金融借入の推移



製造業

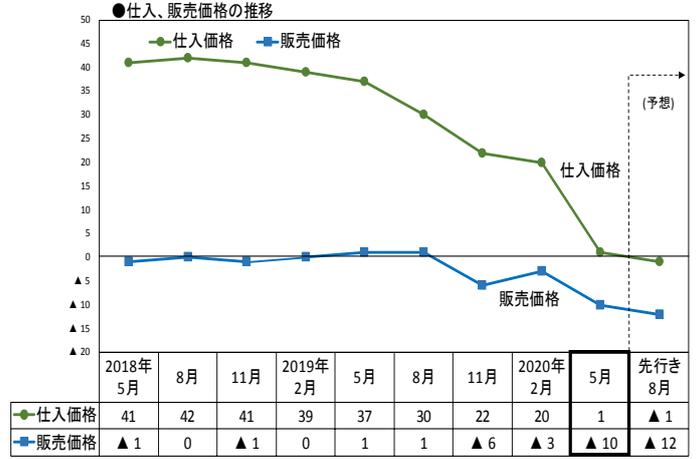
業況

業況:7 四半期連続でマイナス水準となっている
 売上:マイナス幅が大幅に拡大し、悪化している
 収益:マイナス幅が大幅に拡大し、悪化している



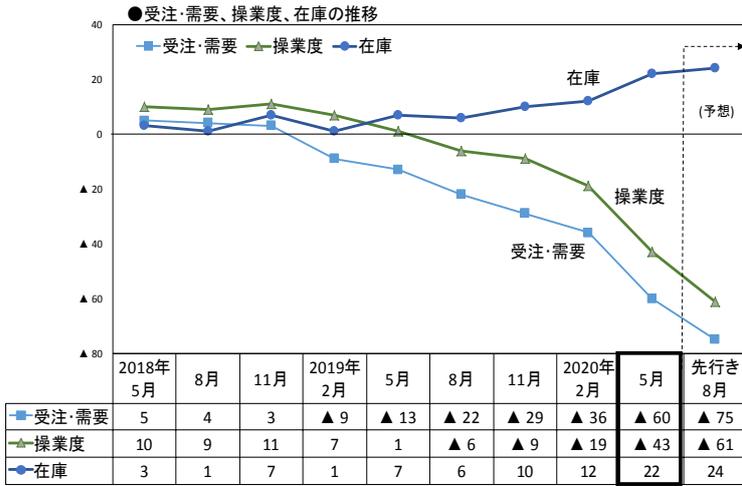
価格

仕入価格:プラス(「上昇」超)幅を縮小している
 販売価格:マイナス(「下落」超)水準を拡大した



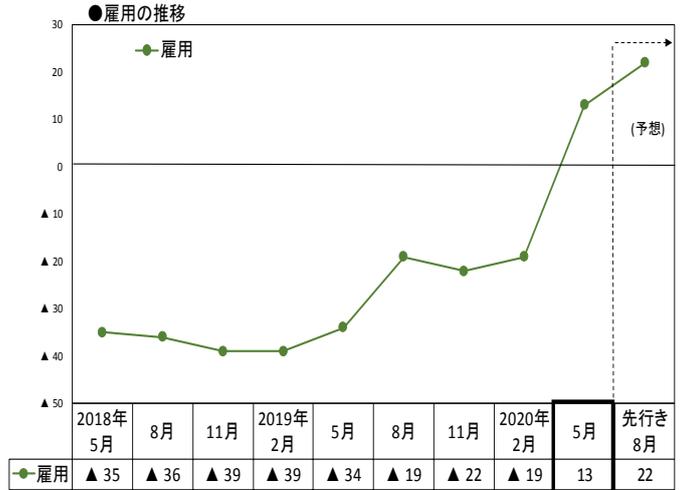
受注・需要 操業度、在庫

受注・需要:急速に悪化が続いている
 操業度:一段と悪化している
 在庫:プラス(「過剰」超)幅が増加傾向にある



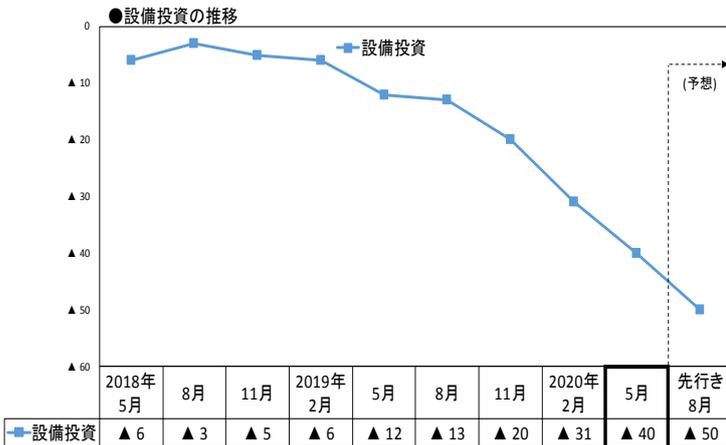
雇用

マイナス(「不足」超)幅からプラス(「過剰」超)へ反転。足下で過剰感が広がっている



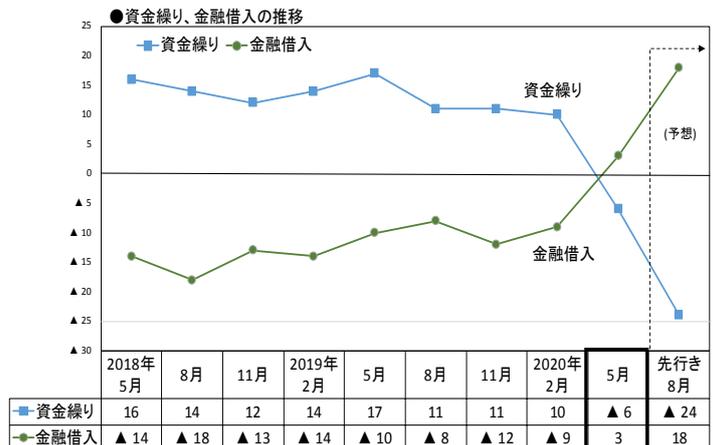
設備投資

マイナス幅が一段と拡大し、慎重姿勢を強めている



資金繰り 金融借入

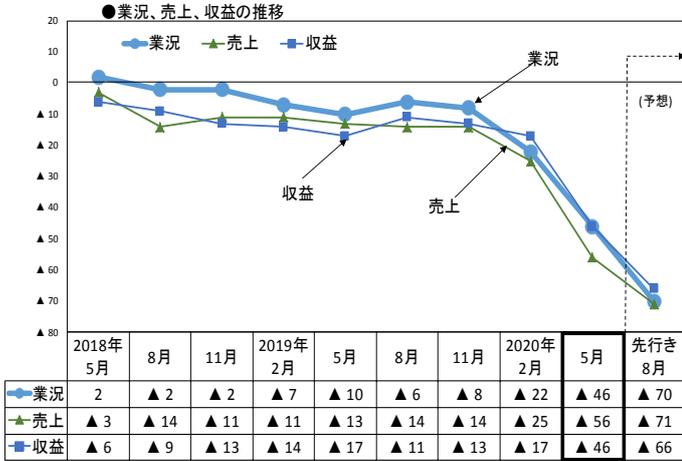
資金繰り:逼迫状態へ反転した
 金融借入:借入増加姿勢へ反転した



非製造業

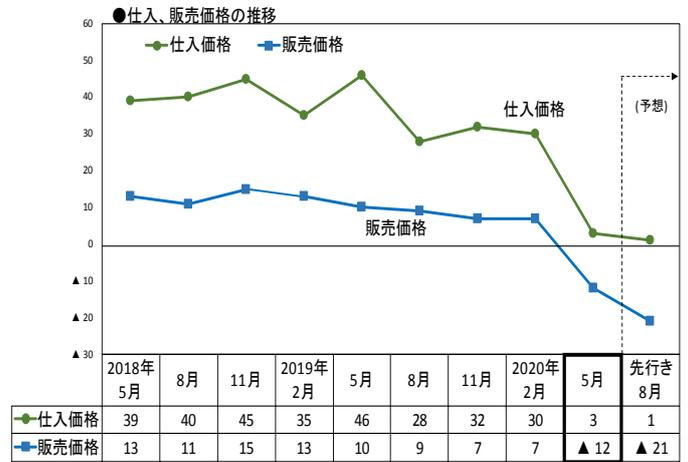
業況

業況:8 四半期連続でマイナス水準となっている
 売上:マイナス幅が大幅に拡大し、悪化している
 収益:マイナス幅が大幅に拡大し、悪化している



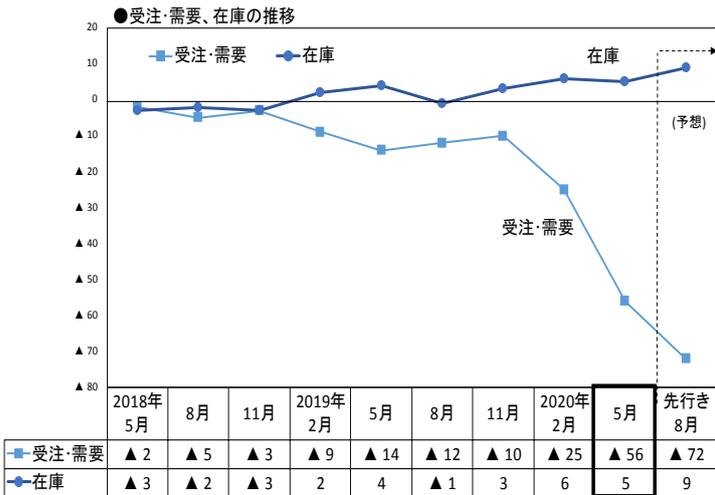
価格

仕入価格:プラス(「上昇」超)幅を大幅に縮小している
 販売価格:上昇基調から「下落」超に転じた



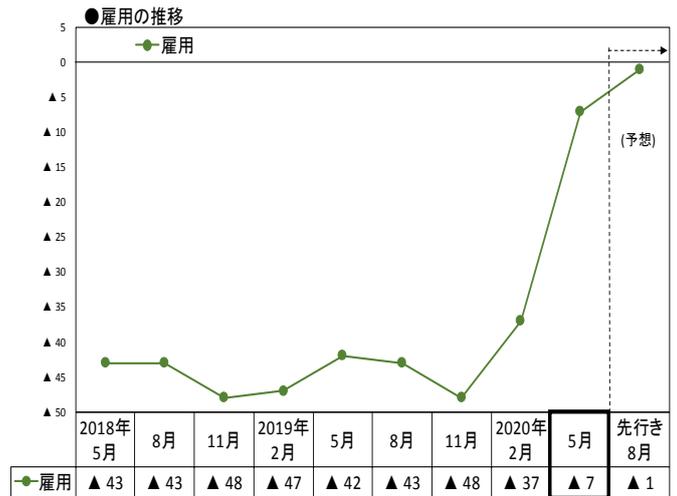
受注・需要 在庫

受注・需要:急速に悪化が続いている
 在庫:プラス(「過剰」超)圏で横ばい推移している



雇用

マイナス(「不足」超)幅を大幅に縮小し、不足感が解消しつつある



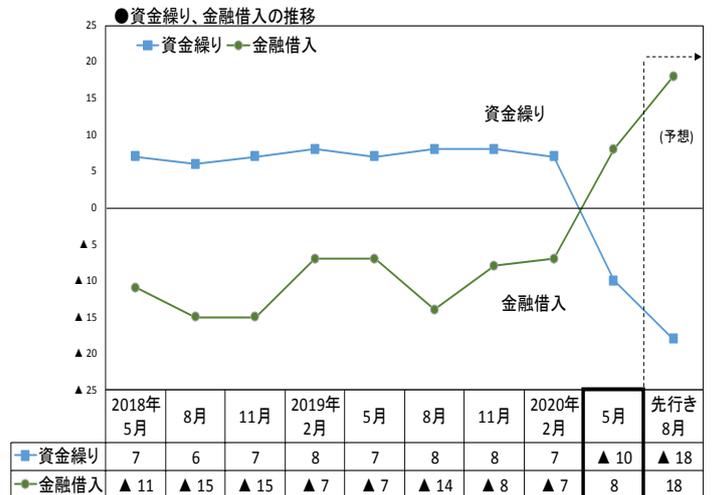
設備投資

マイナス幅が一段と拡大し、慎重姿勢を強めている



資金繰り 金融借入

資金繰り:逼迫状態へ反転した
 金融借入:借入増加姿勢へ反転した

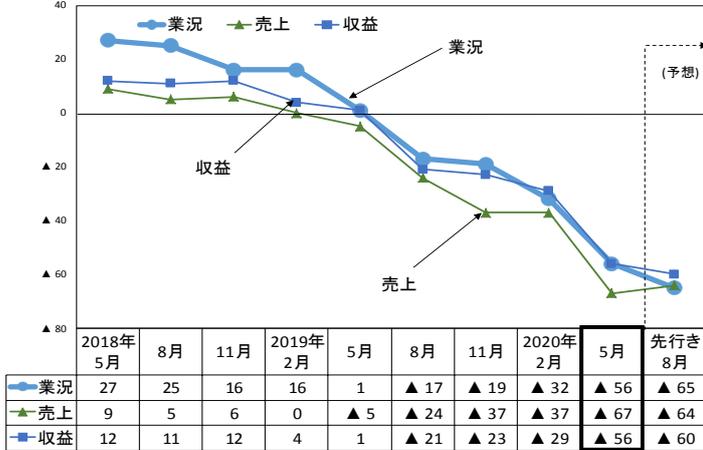


機械業種(一般機械、電気機械、輸送機械、精密機械)

業況

業況:4 四半期連続でマイナス水準となっている
 売上:マイナス幅が大幅に拡大し、悪化している
 収益:マイナス幅が大幅に拡大し、悪化している

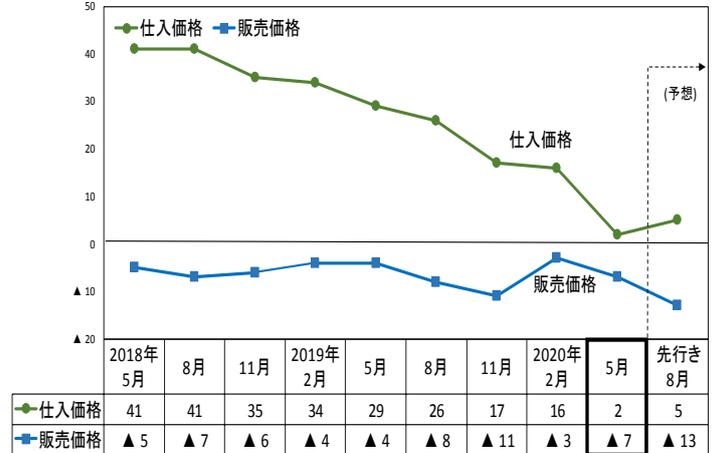
●業況、売上、収益の推移



価格

仕入価格:プラス(「上昇」超)幅を縮小している
 販売価格:マイナス(「下落」超)幅が拡大している

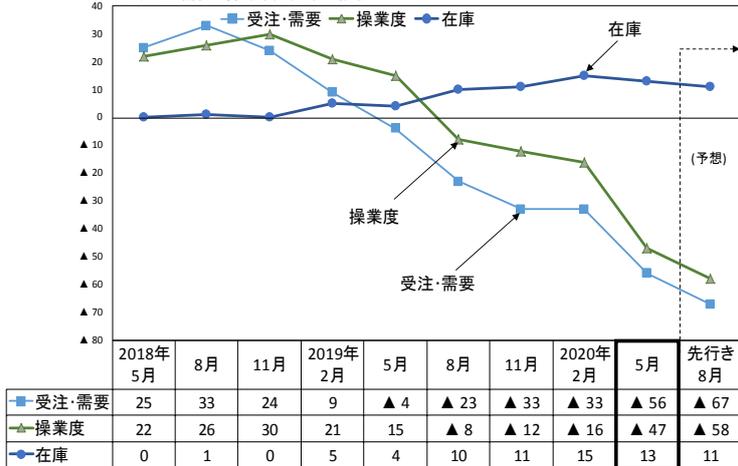
●仕入、販売価格の推移



受注・需要 操業度、在庫

受注・需要:マイナス幅が大幅に拡大している
 操業度:一気に悪化している
 在庫:プラス(「過剰」超)圏で横ばい推移している

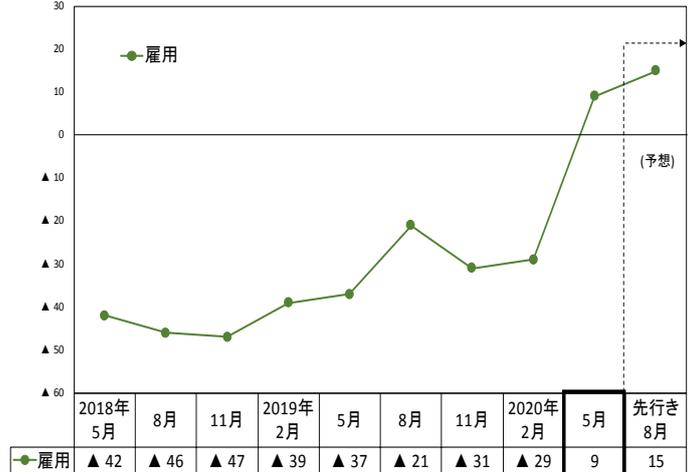
●受注・需要、操業度、在庫の推移



雇用

マイナス(「不足」超)からプラス(「過剰」超)へ反転。足下で過剰感が広がっている

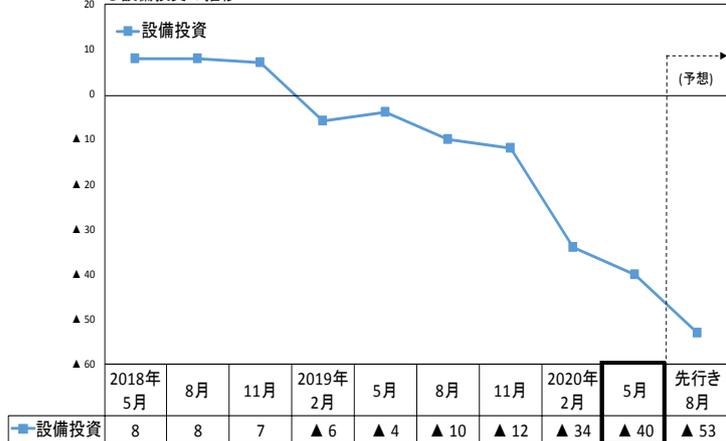
●雇用の推移



設備投資

マイナス幅が一段と拡大し、慎重姿勢を強めている

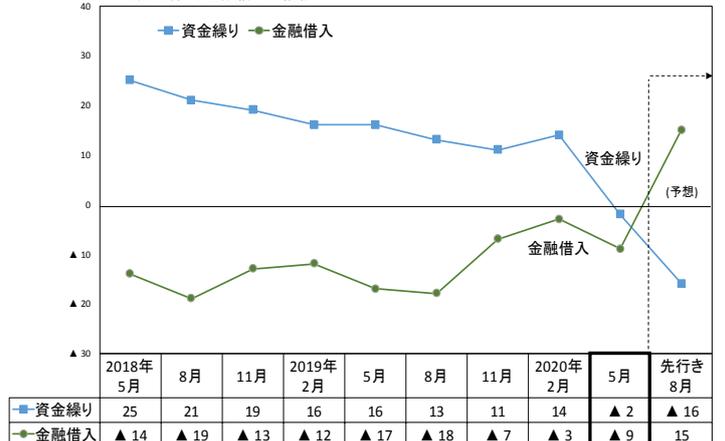
●設備投資の推移



資金繰り 金融借入

資金繰り:逼迫状態へ反転した
 金融借入:借入圧縮姿勢が続いている

●資金繰り、金融借入の推移



Ⅲ．実数調査（中規模企業、小規模企業）

京都の中規模企業および小規模企業の「売上高」、「経常利益」、「設備投資」、「IT投資」および「研究開発費」の実数調査の集計結果は以下の通りである(従業員500人以上の大規模企業は集計に含めていない)。

1. 売上高（前年度比増減率）

2019年度の実績見込み(回答社数190社)は、前年度比+0.9%と3年連続の増収となった。製造業(同+0.5%)は7年連続で、非製造業(同+1.2%)では3年連続の増収となった。

2020年度計画(回答社数211社)については、前年度比+2.3%と4年連続の増収を計画している。非製造業(同+4.5%)が4年連続の増収計画となった一方、製造業(同▲1.2%)は8年ぶりの減収計画となっている。

◀売上高の動き▶

(前年度比増減率:%)

	2018年度実績	2019年度 実績見込み	2020年度計画	
全産業(190社)	+3.0	+0.9	+2.3	211社
製造業(90社)	+1.4	+0.5	▲1.2	104社
非製造業(100社)	+4.0	+1.2	+4.5	107社
中規模企業(54社)	+3.8	+0.4	+3.3	64社
小規模企業(136社)	+1.2	+2.3	▲0.9	147社
(参考)				
(大規模企業)(8社)	+8.1	+4.5	▲2.3	6社

2. 経常利益（前年度比増減率）

2019年度の実績見込み(回答社数146社)は、前年度比▲10.2%と10年ぶりの減益となった。製造業(同▲11.3%)は8年ぶり、非製造業(同▲8.3%)についても、3年ぶりに減益となった。

2020年度計画(回答社数167社)については、前年度比+10.1%と2年ぶりの増益を計画している。製造業(同+5.0%)、非製造業(同+17.3%)は、ともに2年ぶりの増収計画となっている。

◀経常利益の動き▶

(前年度比増減率:%)

	2018年度実績	2019年度 実績見込み	2020年度計画	
全産業(146社)	+4.2	▲10.2	+10.1	167社
製造業(71社)	0.0	▲11.3	+5.0	82社
非製造業(75社)	+11.0	▲8.3	+17.3	85社
中規模企業(48社)	+11.3	▲7.6	+10.0	53社
小規模企業(98社)	▲9.2	▲15.2	+10.2	114社
(参考)				
(大規模企業)(6社)	+40.9	+35.2	▲25.8	4社

3. 設備投資額（前年度比増減率）

2019年度の実績見込み(回答社数 127 社)は、前年度比+2.6%と3年ぶりの増額となった。非製造業(同▲16.0%)が5年連続での減額となった一方、製造業(同+16.9%)は2年連続の増額となった。

2020年度計画(回答社数 151 社)については、一部企業の大幅増額計画の影響もあり前年度比+12.2%と2年連続の増額計画となっている。製造業(同+2.7%)は3年連続、非製造業(同+31.3%)では6年ぶりの増額計画となっている。

≪設備投資の動き≫

		(前年度比増減率:%)			
		2018年度実績	2019年度実績見込み	2020年度計画	
全	産 業 (127 社)	▲ 1.1	+2.6	+12.2	151 社
	製 造 業 (63 社)	+20.8	+16.9	+2.7	78 社
	非 製 造 業 (64 社)	▲ 33.3	▲ 16.0	+31.3	73 社
	中 規 模 企 業 (42 社)	+15.1	+28.4	+25.4	49 社
	小 規 模 企 業 (85 社)	▲ 24.9	▲ 22.8	▲ 16.5	102 社
(参考)					
	(大規模企業) (7 社)	+28.4	+21.1	+55.9	5 社

4-(1). IT投資（前年度比増減率）

2019年度の実績見込み(回答社数 97 社)は、前年度比+51.6%と大幅な増額となった。非製造業(同▲36.0%)で減額となった一方、製造業(同+103.4%)が大幅な増額となっており、積極的な投資姿勢が窺える。

2020年度計画(回答社数 124 社)については、前年度比+15.2%と増額を計画している。製造業(同+16.4%)、非製造業(同+9.9%)ともに増額計画となった。

≪IT投資の動き≫

		(前年度比増減率:%)			
		2018年度実績	2019年度実績見込み	2020年度計画	
全	産 業 (97 社)	+47.9	+51.6	+15.2	124 社
	製 造 業 (51 社)	+80.3	+103.4	+16.4	61 社
	非 製 造 業 (46 社)	▲ 5.5	▲ 36.0	+9.9	63 社
	中 規 模 企 業 (34 社)	+57.1	+40.5	+31.7	39 社
	小 規 模 企 業 (63 社)	+13.9	+114.8	▲ 38.2	85 社
(参考)					
	(大規模企業) (5 社)	+9.8	+114.9	+193.5	3 社

4-(2). 研究開発費（前年度比増減率）

2019年度の実績見込み(回答社数 72 社)は、前年度比+12.1%となった。製造業(同+11.3%)、非製造業(同+175.0%)ともに増額となった。

2020年度計画(回答社数 113 社)については、前年度比+8.8%と増額を計画している。製造業(同+8.4%)、非製造業(同+34.5%)ともに増額計画となった。

≪研究開発費の動き≫

		(前年度比増減率:%)			
		2018年度実績	2019年度実績見込み	2020年度計画	
全	産 業 (72 社)	+10.1	+12.1	+8.8	113 社
	製 造 業 (41 社)	+9.1	+11.3	+8.4	58 社
	非 製 造 業 (31 社)	+500.0	+175.0	+34.5	55 社
	中 規 模 企 業 (26 社)	+17.6	+18.9	+6.7	35 社
	小 規 模 企 業 (46 社)	▲ 8.8	▲ 1.3	27.2	78 社
(参考)					
	(大規模企業) (4 社)	+23.4	+18.9	+6.1	3 社

IV . 付 表 ・ 付 図

(1) 付表 項目別DIと主な変動業種

付表1 業況判断 (「良い」-「悪い」)

○変動のあった主な業種(製造業、非製造業別)

	改善した主な業種	DI値の動き
	製造業	窯業・土石
プラスチック製品		+27(▲67→▲40)
悪化した主な業種		DI値の動き
和装繊維		▲69(▲11→▲80)
木材・木製品		▲50(▲50→▲100)
その他製造		▲48(▲8→▲56)
精密機械		▲40(▲33→▲73)
食料品		▲39(▲39→▲78)
紙加工・印刷		▲31(▲26→▲57)
電気機械		▲22(▲28→▲50)
その他繊維		▲15(▲55→▲70)
金属製品		▲10(▲40→▲50)
輸送機械		▲100(±0→▲100)
化学		▲31(+9→▲22)

	改善した主な業種	DI値の動き
	非製造業	
悪化した主な業種		DI値の動き
その他繊維卸		▲44(▲56→▲100)
不動産業		▲43(▲7→▲50)
運輸・倉庫業		▲42(▲15→▲57)
その他卸		▲29(▲34→▲63)
サービス業		▲29(▲10→▲39)
食料品卸		▲67(±0→▲67)
建設業		▲22(+7→▲15)

	(社数)	2019年			2020年		
		8月	11月	2月	5月	(前回予想)	8月予想
全産業	(316)	▲11	▲12	▲26	▲52	(▲22)	▲73
製造業	(153)	▲15	▲17	▲30	▲58	(▲20)	▲76
和装繊維	(5)	▲11	▲11	▲11	▲80	(▲11)	▲100
その他繊維	(10)	▲25	▲57	▲55	▲70	(▲40)	▲90
金属製品	(14)	▲4	▲15	▲40	▲50	(▲40)	▲79
機械業種	(55)	▲17	▲19	▲32	▲56	(▲30)	▲65
一般機械	(18)	3	▲23	▲39	▲44	(▲36)	▲50
電気機械	(22)	▲36	▲16	▲28	▲50	(▲28)	▲77
輸送機械	(4)	17	33	0	▲100	(▲20)	▲100
精密機械	(11)	▲35	▲36	▲33	▲73	(▲27)	▲55
食料品	(27)	▲32	▲21	▲39	▲78	(▲36)	▲85
木材・木製品	(2)	▲67	▲14	▲50	▲100	(▲67)	▲100
紙加工・印刷	(14)	▲22	▲38	▲26	▲57	(▲26)	▲64
化学	(9)	40	17	9	▲22	(0)	▲88
プラスチック製品	(5)	▲29	▲17	▲67	▲40	(▲33)	▲100
窯業・土石	(3)	29	43	0	33	(0)	▲67
その他製造	(9)	▲7	0	▲8	▲56	(▲25)	▲67
非製造業	(163)	▲6	▲8	▲22	▲46	(▲14)	▲70
卸売業	(55)	▲17	▲24	▲40	▲67	(▲27)	▲82
和装繊維卸	(7)	▲57	▲67	▲86	▲100	(▲71)	▲100
その他繊維卸	(6)	0	▲44	▲56	▲100	(▲11)	▲100
機械器具卸	(9)	▲40	▲27	▲36	▲33	(▲27)	▲56
食料品卸	(3)	17	0	0	▲67	(17)	▲67
その他卸	(30)	▲11	▲18	▲34	▲63	(▲29)	▲83
小売業	(19)	▲16	▲14	▲48	▲47	(▲19)	▲79
建設業	(40)	19	4	7	▲15	(▲2)	▲48
不動産業	(12)	▲14	0	▲7	▲50	(▲7)	▲67
運輸・倉庫業	(14)	▲14	0	▲15	▲57	(▲15)	▲86
サービス業	(23)	0	6	▲10	▲39	(▲3)	▲65
大規模企業	(10)	▲25	▲13	▲25	▲50	(▲17)	▲70
中規模企業	(80)	▲19	▲20	▲27	▲60	(▲25)	▲81
小規模企業	(226)	▲8	▲10	▲26	▲49	(▲21)	▲70

○先行きに変動の予想される主な業種(製造業、非製造業別)

	改善が見込まれる主な業種	DI値の動き
	製造業	精密機械
悪化が見込まれる主な業種		DI値の動き
化学		▲66(▲22→▲88)
プラスチック製品		▲60(▲40→▲100)
金属製品		▲29(▲50→▲79)
電気機械		▲27(▲50→▲77)
その他繊維		▲20(▲70→▲90)
和装繊維		▲20(▲80→▲100)
窯業・土石	▲100(+33→▲67)	

	改善が見込まれる主な業種	DI値の動き
	非製造業	
悪化が見込まれる主な業種		DI値の動き
建設業		▲33(▲15→▲48)
小売業		▲32(▲47→▲79)
運輸・倉庫業		▲29(▲57→▲86)
サービス業		▲26(▲39→▲65)
機械器具卸		▲23(▲33→▲56)
その他卸		▲20(▲63→▲83)
不動産業	▲17(▲50→▲67)	

付表2 製品・商品の受注・需要（「強い」－「弱い」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
		窯業・土石
	プラスチック製品	+34(▲67→▲33)
	低下した主な業種	DI値の動き
		輸送機械
	木材・木製品	▲50(▲50→▲100)
	その他製造	▲42(▲25→▲67)
	食料品	▲39(▲39→▲78)
	精密機械	▲33(▲40→▲73)
	紙加工・印刷	▲32(▲32→▲64)
	電気機械	▲27(▲28→▲55)
	化学	▲42(+9→▲33)

	上昇した主な業種	DI値の動き
		機械器具卸
	低下した主な業種	DI値の動き
		建設業
	食料品卸	▲34(▲33→▲67)
	その他繊維卸	▲33(▲67→▲100)
	その他卸	▲29(▲41→▲70)
	不動産業	▲29(▲21→▲50)
	運輸・倉庫業	▲75(±0→▲75)
	サービス業	▲49(+4→▲45)

	(社数)	2019年		2020年			
		8月	11月	2月	5月	(前回比)	8月予想
全産業	(312)	▲17	▲20	▲31	▲58	(▲27)	▲73
製造業	(154)	▲22	▲29	▲36	▲60	(▲24)	▲75
和装繊維	(5)	▲22	▲33	▲67	▲80	(▲13)	▲100
その他繊維	(10)	▲25	▲57	▲64	▲70	(▲6)	▲90
金属製品	(14)	▲25	▲35	▲52	▲57	(▲5)	▲79
機械業種	(55)	▲23	▲33	▲33	▲56	(▲23)	▲67
一般機械	(18)	▲3	▲30	▲36	▲39	(▲3)	▲50
電気機械	(22)	▲36	▲44	▲28	▲55	(▲27)	▲77
輸送機械	(4)	0	17	▲20	▲100	(▲80)	▲100
精密機械	(11)	▲47	▲43	▲40	▲73	(▲33)	▲64
食料品	(27)	▲35	▲29	▲39	▲78	(▲39)	▲78
木材・木製品	(2)	▲67	▲57	▲50	▲100	(▲50)	▲100
紙加工・印刷	(14)	▲33	▲29	▲32	▲64	(▲32)	▲57
化学	(9)	40	17	9	▲33	(▲42)	▲88
プラスチック製品	(6)	▲43	▲50	▲67	▲33	(+34)	▲83
窯業・土石	(3)	14	43	14	33	(+19)	▲100
その他製造	(9)	0	▲13	▲25	▲67	(▲42)	▲67
非製造業	(158)	▲12	▲10	▲25	▲56	(▲31)	▲72
卸売業	(55)	▲20	▲23	▲49	▲67	(▲18)	▲76
和装繊維卸	(7)	▲57	▲67	▲100	▲100	(±0)	▲100
その他繊維卸	(6)	▲13	▲11	▲67	▲100	(▲33)	▲83
機械器具卸	(9)	▲40	▲36	▲36	▲11	(+25)	▲56
食料品卸	(3)	17	▲33	▲33	▲67	(▲34)	▲33
その他卸	(30)	▲14	▲15	▲41	▲70	(▲29)	▲80
小売業	(19)	▲30	▲21	▲48	▲53	(▲5)	▲79
建設業	(40)	2	2	▲2	▲43	(▲41)	▲62
不動産業	(12)	▲15	▲31	▲21	▲50	(▲29)	▲83
運輸・倉庫業	(12)	▲5	11	0	▲75	(▲75)	▲83
サービス業	(20)	▲3	3	4	▲45	(▲49)	▲62
大規模企業	(8)	▲29	▲27	▲30	▲63	(▲33)	▲75
中規模企業	(79)	▲25	▲29	▲32	▲54	(▲22)	▲77
小規模企業	(225)	▲14	▲17	▲30	▲59	(▲29)	▲72

付表3 操業度（「高水準」－「低水準」）～製造業のみ～

○変動のあった主な業種（製造業）

	上昇した主な業種	DI値の動き
		窯業・土石
	金属製品	+11(▲32→▲21)
	低下した主な業種	DI値の動き
		精密機械
	紙加工・印刷	▲39(▲11→▲50)
	電気機械	▲37(▲8→▲45)
	食料品	▲35(▲21→▲56)
	輸送機械	▲35(▲40→▲75)
	和装繊維	▲16(▲44→▲60)
	一般機械	▲15(▲18→▲33)
	木材・木製品	▲50(±0→▲50)
	その他製造	▲33(±0→▲33)

	(社数)	2019年		2020年			
		8月	11月	2月	5月	(前回比)	8月予想
製造業	(154)	▲ 6	▲ 9	▲ 19	▲ 43	(▲ 24)	▲ 61
和装繊維	(5)	▲ 11	▲ 22	▲ 44	▲ 60	(▲ 16)	▲ 80
その他繊維	(10)	▲ 25	▲ 43	▲ 45	▲ 40	(+5)	▲ 60
金属製品	(14)	8	▲ 15	▲ 32	▲ 21	(+11)	▲ 57
機械業種	(55)	▲ 8	▲ 12	▲ 16	▲ 47	(▲ 31)	▲ 58
一般機械	(18)	10	▲ 10	▲ 18	▲ 33	(▲ 15)	▲ 44
電気機械	(22)	▲ 24	▲ 8	▲ 8	▲ 45	(▲ 37)	▲ 64
輸送機械	(4)	0	17	▲ 40	▲ 75	(▲ 35)	▲ 100
精密機械	(11)	▲ 19	▲ 36	▲ 20	▲ 64	(▲ 44)	▲ 55
食料品	(27)	▲ 19	▲ 7	▲ 21	▲ 56	(▲ 35)	▲ 67
木材・木製品	(2)	▲ 17	▲ 14	0	▲ 50	(▲ 50)	▲ 100
紙加工・印刷	(14)	▲ 11	▲ 12	▲ 11	▲ 50	(▲ 39)	▲ 43
化学	(9)	30	17	▲ 9	▲ 22	(▲ 13)	▲ 75
プラスチック製品	(6)	▲ 14	▲ 17	▲ 50	▲ 50	(±0)	▲ 67
窯業・土石	(3)	43	57	14	33	(+19)	▲ 100
その他製造	(9)	0	7	0	▲ 33	(▲ 33)	▲ 56

付表4 在庫（「過剰」－「不足」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	増加した主な業種	DI値の動き
		食料品
	木材・木製品	+33(+17→+50)
	和装繊維	+22(+38→+60)
	プラスチック製品	+16(+17→+33)
	その他繊維	+20(±0→+20)
	減少した主な業種	DI値の動き
		化学
	紙加工・印刷	▲11(+11→±0)
	精密機械	▲22(+40→+18)

	増加した主な業種	DI値の動き
		食料品卸
	和装繊維卸	+15(+71→+86)
	運輸・倉庫業	+16(▲6→+10)
	サービス業	+11(▲5→+6)
	減少した主な業種	DI値の動き
		機械器具卸

	(社数)	2019年		2020年			
		8月	11月	2月	5月	(前回比)	8月予想
全産業	(305)	3	7	9	13	(+4)	16
製造業	(153)	6	10	12	22	(+10)	24
和装繊維	(5)	25	33	38	60	(+22)	60
その他繊維	(10)	8	21	0	20	(+20)	20
金属製品	(14)	8	23	12	7	(▲ 5)	21
機械業種	(54)	10	11	15	13	(▲ 2)	11
一般機械	(17)	0	3	4	6	(+2)	▲ 6
電気機械	(22)	16	16	16	18	(+2)	18
輸送機械	(4)	0	0	0	0	(±0)	0
精密機械	(11)	24	21	40	18	(▲ 22)	27
食料品	(27)	7	11	11	59	(+48)	48
木材・木製品	(2)	0	0	17	50	(+33)	100
紙加工・印刷	(14)	11	0	11	0	(▲ 11)	0
化学	(9)	▲ 10	0	18	0	(▲ 18)	0
プラスチック製品	(6)	▲ 14	17	17	33	(+16)	50
窯業・土石	(3)	▲ 29	▲ 43	▲ 43	▲ 33	(+10)	0
その他製造	(9)	0	0	8	22	(+14)	44
非製造業	(152)	▲ 1	3	6	5	(▲ 1)	9
卸売業	(55)	15	21	25	20	(▲ 5)	24
和装繊維卸	(7)	43	67	71	86	(+15)	100
その他繊維卸	(6)	25	22	33	33	(±0)	17
機械器具卸	(9)	10	9	18	▲ 11	(▲ 29)	11
食料品卸	(3)	33	33	33	67	(+34)	67
その他卸	(30)	6	18	13	7	(▲ 6)	7
小売業	(19)	▲ 3	14	7	0	(▲ 7)	0
建設業	(39)	0	▲ 2	▲ 2	▲ 3	(▲ 1)	10
不動産業	(12)	▲ 50	▲ 38	▲ 29	▲ 33	(▲ 4)	▲ 17
運輸・倉庫業	(10)	▲ 6	▲ 13	▲ 6	10	(+16)	0
サービス業	(17)	▲ 11	▲ 11	▲ 5	6	(+11)	▲ 6
大規模企業	(8)	21	20	10	50	(+40)	38
中規模企業	(76)	19	15	21	14	(▲ 7)	13
小規模企業	(221)	▲ 3	3	5	12	(+7)	17

付表5 仕入価格（「上昇」－「下落」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
	製造業	
	低下した主な業種	DI値の動き
	和装繊維	▲73(+33→▲40)
	化学	▲47(+36→▲11)
	食料品	▲32(+21→▲11)
	一般機械	▲31(+25→▲6)
	その他繊維	▲18(+18→±0)
	精密機械	▲13(+13→±0)
	金属製品	▲12(+12→±0)
	紙加工・印刷	▲12(+26→+14)

	上昇した主な業種	DI値の動き
	非製造業	
	低下した主な業種	DI値の動き
	食料品卸	▲33(±0→▲33)
	その他繊維卸	▲17(±0→▲17)
	運輸・倉庫業	▲91(+58→▲33)
	不動産業	▲51(+43→▲8)
	その他卸	▲25(+22→▲3)
	サービス業	▲29(+29→±0)
	小売業	▲22(+22→±0)
	建設業	▲17(+37→+20)

	(社数)	2019年			2020年		
		8月	11月	2月	5月	(前回比)	8月予想
全産業	(310)	29	27	25	2	(▲23)	0
製造業	(154)	30	22	20	1	(▲19)	▲1
和装繊維	(5)	11	22	33	▲40	(▲73)	▲40
その他繊維	(10)	33	43	18	0	(▲18)	10
金属製品	(14)	13	15	12	0	(▲12)	7
機械業種	(55)	26	17	16	2	(▲14)	5
一般機械	(18)	30	20	25	▲6	(▲31)	0
電気機械	(22)	28	16	12	9	(▲3)	14
輸送機械	(4)	0	0	0	0	(±0)	0
精密機械	(11)	24	21	13	0	(▲13)	0
食料品	(27)	32	29	21	▲11	(▲32)	▲22
木材・木製品	(2)	67	29	0	0	(±0)	50
紙加工・印刷	(14)	44	24	26	14	(▲12)	7
化学	(9)	20	17	36	▲11	(▲47)	▲13
プラスチック製品	(6)	43	33	17	17	(±0)	0
窯業・土石	(3)	29	14	43	33	(▲10)	0
その他製造	(9)	57	27	17	22	(+5)	0
非製造業	(156)	28	32	30	3	(▲27)	1
卸売業	(55)	24	19	17	4	(▲13)	4
和装繊維卸	(7)	57	67	43	43	(±0)	29
その他繊維卸	(6)	0	0	0	▲17	(▲17)	0
機械器具卸	(9)	0	9	9	22	(+13)	0
食料品卸	(3)	0	0	0	▲33	(▲33)	0
その他卸	(30)	34	27	22	▲3	(▲25)	0
小売業	(19)	19	32	22	0	(▲22)	0
建設業	(40)	36	32	37	20	(▲17)	10
不動産業	(12)	36	54	43	▲8	(▲51)	▲42
運輸・倉庫業	(12)	21	50	58	▲33	(▲91)	▲17
サービス業	(18)	37	38	29	0	(▲29)	11
大規模企業	(8)	14	20	30	0	(▲30)	0
中規模企業	(78)	26	20	25	5	(▲20)	0
小規模企業	(224)	31	29	24	1	(▲23)	0

付表6 販売価格（「上昇」－「下落」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
	製造業	
	窯業・土石	+19(+14→+33)
	木材・木製品	+17(▲17→±0)
	低下した主な業種	DI値の動き
	食料品	▲15(▲4→▲19)
	金属製品	▲10(▲4→▲14)
	和装繊維	▲20(±0→▲20)
	一般機械	▲15(+4→▲11)

	上昇した主な業種	DI値の動き
	非製造業	
	低下した主な業種	DI値の動き
	不動産業	▲43(▲7→▲50)
	食料品卸	▲33(±0→▲33)
	サービス業	▲33(+9→▲24)
	運輸・倉庫業	▲31(+16→▲15)
	その他卸	▲30(+13→▲17)
	その他繊維卸	▲28(+11→▲17)
	建設業	▲12(+15→+3)

	(社数)	2019年			2020年		
		8月	11月	2月	5月	(前回比)	8月予想
全産業	(309)	5	0	2	▲11	(▲13)	▲17
製造業	(154)	1	▲6	▲3	▲10	(▲7)	▲12
和装繊維	(5)	0	0	0	▲20	(▲20)	▲20
その他繊維	(10)	8	▲7	▲18	▲10	(+8)	▲10
金属製品	(14)	▲8	▲12	▲4	▲14	(▲10)	▲21
機械業種	(55)	▲8	▲11	▲3	▲7	(▲4)	▲13
一般機械	(18)	▲3	▲10	4	▲11	(▲15)	▲17
電気機械	(22)	▲12	▲16	▲12	▲14	(▲2)	▲18
輸送機械	(4)	0	17	0	0	(±0)	0
精密機械	(11)	▲12	▲14	0	9	(+9)	0
食料品	(27)	19	▲4	▲4	▲19	(▲15)	▲19
木材・木製品	(2)	0	14	▲17	0	(+17)	0
紙加工・印刷	(14)	6	0	▲5	▲14	(▲9)	▲14
化学	(9)	20	▲17	0	▲11	(▲11)	▲13
プラスチック製品	(6)	▲14	▲17	▲17	▲17	(±0)	0
窯業・土石	(3)	14	14	14	33	(+19)	0
その他製造	(9)	7	13	17	11	(▲6)	11
非製造業	(155)	9	7	7	▲12	(▲19)	▲21
卸売業	(55)	0	2	6	▲13	(▲19)	▲22
和装繊維卸	(7)	▲29	0	▲29	▲29	(±0)	▲57
その他繊維卸	(6)	▲13	0	11	▲17	(▲28)	0
機械器具卸	(9)	0	9	9	22	(+13)	▲11
食料品卸	(3)	0	▲17	0	▲33	(▲33)	▲33
その他卸	(30)	9	3	13	▲17	(▲30)	▲20
小売業	(19)	10	11	▲4	▲5	(▲1)	▲5
建設業	(39)	28	17	15	3	(▲12)	▲15
不動産業	(12)	▲7	▲23	▲7	▲50	(▲43)	▲58
運輸・倉庫業	(13)	10	11	16	▲15	(▲31)	▲15
サービス業	(17)	10	14	9	▲24	(▲33)	▲24
大規模企業	(8)	0	▲13	▲10	▲25	(▲15)	▲25
中規模企業	(78)	2	1	1	▲5	(▲6)	▲14
小規模企業	(223)	6	1	2	▲13	(▲15)	▲17

付表 7 売上高（「強含み」－「弱含み」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
		窯業・土石
	低下した主な業種	DI値の動き
	輸送機械	▲60(▲40→▲100)
和装繊維	▲58(▲22→▲80)	
木材・木製品	▲50(▲50→▲100)	
一般機械	▲31(▲36→▲67)	
紙加工・印刷	▲31(▲26→▲57)	
その他製造	▲31(▲25→▲56)	
精密機械	▲29(▲53→▲82)	
電気機械	▲27(▲28→▲55)	
食料品	▲24(▲57→▲81)	
金属製品	▲16(▲48→▲64)	
化学	▲42(+9→▲33)	

	上昇した主な業種	DI値の動き
	低下した主な業種	DI値の動き
	食料品卸	▲83(▲17→▲100)
運輸・倉庫業	▲51(▲20→▲71)	
その他繊維卸	▲44(▲56→▲100)	
その他卸	▲39(▲31→▲70)	
サービス業	▲34(▲14→▲48)	
不動産業	▲31(▲36→▲67)	
小売業	▲10(▲48→▲58)	
建設業	▲40(+7→▲33)	

	(社数)	2019年		2020年			
		8月	11月	2月	5月	(前回比)	8月予想
全産業	(317)	▲19	▲22	▲31	▲60	(▲29)	▲72
製造業	(154)	▲23	▲29	▲37	▲64	(▲27)	▲73
和装繊維	(5)	▲22	▲11	▲22	▲80	(▲58)	▲100
その他繊維	(10)	▲33	▲57	▲64	▲70	(▲6)	▲90
金属製品	(14)	▲29	▲42	▲48	▲64	(▲16)	▲93
機械業種	(55)	▲24	▲37	▲37	▲67	(▲30)	▲64
一般機械	(18)	0	▲37	▲36	▲67	(▲31)	▲56
電気機械	(22)	▲32	▲44	▲28	▲55	(▲27)	▲68
輸送機械	(4)	0	17	▲40	▲100	(▲60)	▲100
精密機械	(11)	▲65	▲50	▲53	▲82	(▲29)	▲55
食料品	(27)	▲45	▲39	▲57	▲81	(▲24)	▲70
木材・木製品	(2)	▲67	▲14	▲50	▲100	(▲50)	▲100
紙加工・印刷	(14)	▲17	▲24	▲26	▲57	(▲31)	▲50
化学	(9)	40	25	9	▲33	(▲42)	▲88
プラスチック製品	(6)	▲14	▲50	▲50	▲30	(±0)	▲100
窯業・土石	(3)	14	14	14	53	(+19)	▲100
その他製造	(9)	▲7	7	▲25	▲56	(▲31)	▲56
非製造業	(163)	▲14	▲14	▲25	▲56	(▲31)	▲71
卸売業	(55)	▲18	▲27	▲40	▲71	(▲31)	▲80
和装繊維卸	(7)	▲57	▲67	▲100	▲100	(±0)	▲100
その他繊維卸	(6)	▲13	▲33	▲56	▲100	(▲44)	▲100
機械器具卸	(9)	▲30	▲27	▲27	▲22	(+5)	▲56
食料品卸	(3)	▲17	▲33	▲17	▲100	(▲83)	▲67
その他卸	(30)	▲9	▲21	▲31	▲70	(▲39)	▲80
小売業	(19)	▲35	▲32	▲48	▲58	(▲10)	▲84
建設業	(40)	7	7	7	▲33	(▲40)	▲53
不動産業	(12)	▲36	▲31	▲36	▲67	(▲31)	▲75
運輸・倉庫業	(14)	▲14	10	▲20	▲71	(▲51)	▲86
サービス業	(23)	▲3	▲9	▲14	▲48	(▲34)	▲61
大規模企業	(10)	▲38	▲35	▲33	▲50	(▲17)	▲70
中規模企業	(80)	▲21	▲33	▲33	▲65	(▲32)	▲74
小規模企業	(227)	▲17	▲17	▲30	▲59	(▲29)	▲71

付表 8 企業収益（「良い」－「悪い」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
		プラスチック製品
	低下した主な業種	DI値の動き
	和装繊維	▲58(▲22→▲80)
食料品	▲56(▲29→▲85)	
精密機械	▲33(▲40→▲73)	
紙加工・印刷	▲31(▲26→▲57)	
その他製造	▲27(▲17→▲44)	
電気機械	▲22(▲28→▲50)	
木材・木製品	▲17(▲33→▲50)	
一般機械	▲15(▲29→▲44)	
輸送機械	▲100(±0→▲100)	
化学	▲40(+18→▲22)	

	上昇した主な業種	DI値の動き
		機械器具卸
	低下した主な業種	DI値の動き
	食料品卸	▲83(▲17→▲100)
その他繊維卸	▲67(▲33→▲100)	
運輸・倉庫業	▲61(▲10→▲71)	
その他卸	▲38(▲19→▲57)	
不動産業	▲40(+7→▲33)	
サービス業	▲38(+3→▲35)	
建設業	▲20(+2→▲18)	

	(社数)	2019年		2020年			
		8月	11月	2月	5月	(前回比)	8月予想
全産業	(317)	▲15	▲17	▲22	▲51	(▲29)	▲67
製造業	(154)	▲18	▲19	▲28	▲56	(▲28)	▲68
和装繊維	(5)	0	0	▲22	▲80	(▲58)	▲100
その他繊維	(10)	▲33	▲57	▲55	▲60	(▲5)	▲70
金属製品	(14)	▲13	▲31	▲44	▲43	(+1)	▲71
機械業種	(55)	▲21	▲23	▲29	▲56	(▲27)	▲60
一般機械	(18)	3	▲17	▲29	▲44	(▲15)	▲39
電気機械	(22)	▲36	▲28	▲28	▲50	(▲22)	▲73
輸送機械	(4)	0	33	0	▲100	(▲100)	▲100
精密機械	(11)	▲47	▲50	▲40	▲73	(▲33)	▲55
食料品	(27)	▲39	▲21	▲29	▲85	(▲56)	▲78
木材・木製品	(2)	▲17	29	▲33	▲50	(▲17)	▲100
紙加工・印刷	(14)	▲33	▲41	▲26	▲57	(▲31)	▲57
化学	(9)	20	17	18	▲22	(▲40)	▲75
プラスチック製品	(6)	0	▲33	▲67	▲50	(+17)	▲67
窯業・土石	(3)	29	14	29	33	(+4)	▲100
その他製造	(9)	▲7	7	▲17	▲44	(▲27)	▲56
非製造業	(163)	▲11	▲13	▲17	▲46	(▲29)	▲66
卸売業	(55)	▲20	▲26	▲35	▲65	(▲30)	▲78
和装繊維卸	(7)	▲43	▲33	▲100	▲100	(±0)	▲100
その他繊維卸	(6)	0	▲33	▲33	▲100	(▲67)	▲100
機械器具卸	(9)	▲50	▲45	▲55	▲33	(+22)	▲56
食料品卸	(3)	▲17	▲17	▲17	▲100	(▲83)	▲67
その他卸	(30)	▲11	▲18	▲19	▲57	(▲38)	▲77
小売業	(19)	▲16	▲11	▲44	▲53	(▲9)	▲68
建設業	(40)	0	▲4	2	▲18	(▲20)	▲48
不動産業	(12)	▲7	▲15	7	▲33	(▲40)	▲50
運輸・倉庫業	(14)	▲10	0	▲10	▲71	(▲61)	▲93
サービス業	(23)	▲6	▲12	3	▲35	(▲38)	▲61
大規模企業	(10)	▲25	▲24	▲33	▲70	(▲37)	▲80
中規模企業	(80)	▲25	▲30	▲25	▲63	(▲38)	▲76
小規模企業	(227)	▲10	▲12	▲21	▲46	(▲25)	▲63

付表9 雇用（「過剰」－「不足」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
	輸送機械	+70(▲20→+50)
	木材・木製品	+67(▲17→+50)
	精密機械	+56(▲29→+27)
	その他繊維	+29(▲9→+20)
	紙加工・印刷	+18(▲11→+7)
	電気機械	+36(▲36→±0)
	化学	+36(▲36→±0)
	一般機械	+25(▲25→±0)
	その他製造	+17(▲17→±0)
	窯業・土石	+24(▲57→▲33)
	低下した主な業種	DI値の動き
	金属製品	▲15(+8→▲7)

	上昇した主な業種	DI値の動き
	食料品卸	+33(▲33→±0)
	機械器具卸	+18(▲18→±0)
	サービス業	+39(▲48→▲9)
	建設業	+31(▲49→▲18)
	不動産業	+28(▲36→▲8)
	運輸・倉庫業	+17(▲60→▲43)
	その他卸	+15(▲22→▲7)
	低下した主な業種	DI値の動き

	(社数)	2019年			2020年		
		8月	11月	2月	5月	(前回比)	8月予想
全産業	(317)	▲31	▲34	▲28	3	(+31)	10
製造業	(154)	▲19	▲22	▲19	13	(+32)	22
和装繊維	(5)	11	11	11	20	(+9)	20
その他繊維	(10)	▲17	▲14	▲9	20	(+29)	30
金属製品	(14)	▲13	8	8	▲7	(▲15)	21
機械業種	(55)	▲21	▲31	▲29	9	(+38)	15
一般機械	(18)	▲33	▲47	▲25	0	(+25)	0
電気機械	(22)	▲12	▲24	▲36	0	(+36)	14
輸送機械	(4)	▲33	▲17	▲20	50	(+70)	75
精密機械	(11)	▲6	▲14	▲29	27	(+56)	18
食料品	(27)	▲19	▲32	▲29	44	(+73)	48
木材・木製品	(2)	17	14	▲17	50	(+67)	50
紙加工・印刷	(14)	▲6	▲12	▲11	7	(+18)	▲7
化学	(9)	▲40	▲42	▲36	0	(+36)	38
プラスチック製品	(6)	▲43	▲17	0	0	(±0)	17
窯業・土石	(3)	▲57	▲57	▲57	▲33	(+24)	0
その他製造	(9)	▲29	▲33	▲17	0	(+17)	11
非製造業	(163)	▲43	▲48	▲37	▲7	(+30)	▲1
卸売業	(55)	▲18	▲27	▲12	4	(+16)	15
和装繊維卸	(7)	29	33	43	57	(+14)	57
その他繊維卸	(6)	0	11	0	0	(±0)	0
機械器具卸	(9)	0	▲45	▲18	0	(+18)	0
食料品卸	(3)	▲33	▲17	▲33	0	(+33)	0
その他卸	(30)	▲34	▲39	▲22	▲7	(+15)	13
小売業	(19)	▲52	▲46	▲48	11	(+59)	11
建設業	(40)	▲58	▲58	▲49	▲18	(+31)	▲18
不動産業	(12)	▲36	▲38	▲36	▲8	(+28)	0
運輸・倉庫業	(14)	▲71	▲75	▲60	▲43	(+17)	▲36
サービス業	(23)	▲48	▲61	▲48	▲9	(+39)	4
大規模企業	(10)	▲31	▲29	▲25	▲10	(+15)	▲11
中規模企業	(80)	▲31	▲39	▲28	4	(+32)	14
小規模企業	(227)	▲30	▲33	▲28	3	(+31)	10

付表10 設備投資（「積極的」－「抑制的」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
	プラスチック製品	+16(▲33→▲17)
	一般機械	+11(▲50→▲39)
	低下した主な業種	DI値の動き
	電気機械	▲30(▲20→▲50)
	食料品	▲20(▲32→▲52)
	和装繊維	▲16(▲44→▲60)
	紙加工・印刷	▲11(▲32→▲43)
	化学	▲27(+27→±0)

	上昇した主な業種	DI値の動き
	その他繊維卸	▲35(▲25→▲60)
	その他卸	▲28(▲19→▲47)
	サービス業	▲19(▲24→▲43)
	建設業	▲13(▲7→▲20)
	運輸・倉庫業	▲43(±0→▲43)
	不動産業	▲46(+21→▲25)

	(社数)	2019年			2020年		
		8月	11月	2月	5月	(前回比)	8月予想
全産業	(316)	▲9	▲14	▲25	▲39	(▲14)	▲48
製造業	(154)	▲13	▲20	▲31	▲40	(▲9)	▲50
和装繊維	(5)	▲22	▲56	▲44	▲60	(▲16)	▲80
その他繊維	(10)	▲17	▲21	▲55	▲60	(▲5)	▲60
金属製品	(14)	▲17	▲35	▲36	▲36	(±0)	▲64
機械業種	(55)	▲10	▲12	▲34	▲40	(▲6)	▲53
一般機械	(18)	▲10	▲13	▲50	▲39	(+11)	▲44
電気機械	(22)	▲32	▲28	▲20	▲50	(▲30)	▲59
輸送機械	(4)	33	17	▲40	▲50	(▲10)	▲75
精密機械	(11)	6	7	▲27	▲18	(+9)	▲45
食料品	(27)	▲23	▲29	▲32	▲52	(▲20)	▲59
木材・木製品	(2)	▲33	▲57	▲50	0	(+50)	0
紙加工・印刷	(14)	▲39	▲41	▲32	▲43	(▲11)	▲29
化学	(9)	30	33	27	0	(▲27)	▲13
プラスチック製品	(6)	14	▲17	▲33	▲17	(+16)	▲50
窯業・土石	(3)	14	29	14	0	(▲14)	▲33
その他製造	(9)	▲7	▲20	▲33	▲44	(▲11)	▲33
非製造業	(162)	▲5	▲9	▲18	▲38	(▲20)	▲46
卸売業	(54)	▲6	▲7	▲22	▲46	(▲24)	▲50
和装繊維卸	(7)	▲43	0	▲71	▲71	(±0)	▲71
その他繊維卸	(5)	▲14	▲25	▲25	▲60	(▲35)	▲60
機械器具卸	(9)	20	▲9	0	▲11	(▲11)	▲11
食料品卸	(3)	17	0	▲17	▲67	(▲50)	▲67
その他卸	(30)	▲9	▲3	▲19	▲47	(▲28)	▲53
小売業	(19)	▲3	▲32	▲52	▲53	(▲1)	▲63
建設業	(40)	▲14	▲2	7	▲20	(▲13)	▲45
不動産業	(12)	7	15	21	▲25	(▲46)	▲33
運輸・倉庫業	(14)	0	0	0	▲43	(▲43)	▲36
サービス業	(23)	▲3	▲15	▲24	▲43	(▲19)	▲39
大規模企業	(10)	25	18	▲8	▲30	(▲22)	▲40
中規模企業	(80)	▲10	▲18	▲26	▲41	(▲15)	▲48
小規模企業	(226)	▲11	▲15	▲25	▲38	(▲13)	▲48

付表 11 資金繰り（「余裕」－「逼迫」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
	金属製品	+10(+4→+14)
	低下した主な業種	DI値の動き
	食料品	▲26(▲4→▲30)
プラスチック製品	▲17(▲33→▲50)	
精密機械	▲40(+13→▲27)	
紙加工・印刷	▲12(+5→▲7)	
その他製造	▲25(+25→±0)	
輸送機械	▲20(+20→±0)	
木材・木製品	▲17(+17→±0)	
和装繊維	▲16(+56→+40)	
一般機械	▲10(+21→+11)	

	上昇した主な業種	DI値の動き
	小売業	▲13(▲19→▲32)
サービス業	▲26(±0→▲26)	
食料品卸	▲66(+33→▲33)	
運輸・倉庫業	▲41(+5→▲36)	
不動産業	▲19(+36→+17)	

	(社数)	2019年		2020年			
		8月	11月	2月	5月	(前回比)	8月予想
全産業	(317)	9	10	8	▲ 8	(▲ 16)	▲ 21
製造業	(154)	11	11	10	▲ 6	(▲ 16)	▲ 24
和装繊維	(5)	56	56	56	40	(▲ 16)	40
その他繊維	(10)	▲ 8	▲ 21	▲ 18	▲ 20	(▲ 2)	▲ 50
金属製品	(14)	13	19	4	14	(+10)	▲ 7
機械業種	(55)	13	11	14	▲ 2	(▲ 16)	▲ 16
一般機械	(18)	20	23	21	11	(▲ 10)	▲ 6
電気機械	(22)	8	4	4	0	(▲ 4)	▲ 9
輸送機械	(4)	17	17	20	0	(▲ 20)	▲ 25
精密機械	(11)	6	▲ 7	13	▲ 27	(▲ 40)	▲ 45
食料品	(27)	▲ 3	0	▲ 4	▲ 30	(▲ 26)	▲ 44
木材・木製品	(2)	0	0	17	0	(▲ 17)	▲ 100
紙加工・印刷	(14)	0	0	5	▲ 7	(▲ 12)	▲ 14
化学	(9)	20	25	9	0	(▲ 9)	0
プラスチック製品	(6)	▲ 14	0	▲ 33	▲ 50	(▲ 17)	▲ 67
窯業・土石	(3)	43	43	43	33	(▲ 10)	0
その他製造	(9)	21	20	25	0	(▲ 25)	▲ 33
非製造業	(163)	8	8	7	▲ 10	(▲ 17)	▲ 18
卸売業	(55)	11	11	11	▲ 4	(▲ 15)	▲ 9
和装繊維卸	(7)	▲ 14	▲ 33	▲ 29	▲ 43	(▲ 14)	▲ 57
その他繊維卸	(6)	38	33	22	17	(▲ 5)	0
機械器具卸	(9)	20	27	27	22	(▲ 5)	0
食料品卸	(3)	0	17	33	▲ 33	(▲ 66)	0
その他卸	(30)	9	3	6	▲ 3	(▲ 9)	▲ 3
小売業	(19)	6	7	▲ 19	▲ 32	(▲ 13)	▲ 37
建設業	(40)	9	7	11	3	(▲ 8)	▲ 20
不動産業	(12)	14	15	36	17	(▲ 19)	17
運輸・倉庫業	(14)	0	0	5	▲ 36	(▲ 41)	▲ 36
サービス業	(23)	6	9	0	▲ 26	(▲ 26)	▲ 30
大規模企業	(10)	6	18	17	▲ 20	(▲ 37)	▲ 20
中規模企業	(80)	14	11	14	▲ 14	(▲ 28)	▲ 26
小規模企業	(227)	8	9	6	▲ 6	(▲ 12)	▲ 19

付表 12 金融機関借入増減（「増加」－「減少」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
	木材・木製品	+83(▲33→+50)
プラスチック製品	+67(▲17→+50)	
食料品	+22(▲7→+15)	
紙加工・印刷	+19(▲5→+14)	
その他製造	+25(▲25→±0)	
和装繊維	+25(▲25→±0)	
輸送機械	+20(▲20→±0)	
	低下した主な業種	DI値の動き
	一般機械	▲24(±0→▲24)

	上昇した主な業種	DI値の動き
	食料品卸	+83(+17→+100)
その他卸	+14(+3→+17)	
運輸・倉庫業	+21(±0→+21)	
不動産業	+17(±0→+17)	
和装繊維卸	+43(▲29→+14)	
サービス業	+21(▲21→±0)	
	低下した主な業種	DI値の動き

	(社数)	2019年		2020年			
		8月	11月	2月	5月	(前回比)	8月予想
全産業	(312)	▲ 11	▲ 10	▲ 8	5	(+13)	18
製造業	(152)	▲ 8	▲ 12	▲ 9	3	(+12)	18
和装繊維	(4)	25	▲ 25	▲ 25	0	(+25)	0
その他繊維	(10)	17	▲ 14	0	10	(+10)	20
金属製品	(14)	▲ 4	▲ 19	▲ 16	▲ 7	(+9)	29
機械業種	(54)	▲ 18	▲ 7	▲ 3	▲ 9	(▲ 6)	15
一般機械	(17)	▲ 14	3	0	▲ 24	(▲ 24)	6
電気機械	(22)	▲ 21	▲ 8	▲ 13	▲ 9	(+4)	18
輸送機械	(4)	▲ 33	▲ 17	▲ 20	0	(+20)	50
精密機械	(11)	▲ 18	▲ 21	13	9	(▲ 4)	9
食料品	(27)	▲ 6	▲ 7	▲ 7	15	(+22)	41
木材・木製品	(2)	▲ 17	▲ 43	▲ 33	50	(+83)	50
紙加工・印刷	(14)	▲ 12	0	▲ 5	14	(+19)	7
化学	(9)	0	▲ 25	▲ 9	▲ 11	(▲ 2)	▲ 13
プラスチック製品	(6)	14	0	▲ 17	50	(+67)	17
窯業・土石	(3)	0	▲ 14	▲ 14	0	(+14)	0
その他製造	(9)	▲ 21	▲ 13	▲ 25	0	(+25)	0
非製造業	(160)	▲ 14	▲ 8	▲ 7	8	(+15)	18
卸売業	(55)	▲ 18	▲ 13	0	16	(+16)	16
和装繊維卸	(7)	14	▲ 33	▲ 29	14	(+43)	57
その他繊維卸	(6)	▲ 50	▲ 44	▲ 11	▲ 17	(▲ 6)	▲ 50
機械器具卸	(9)	0	0	9	11	(+2)	0
食料品卸	(3)	0	▲ 17	17	100	(+83)	67
その他卸	(30)	▲ 26	▲ 6	3	17	(+14)	20
小売業	(18)	▲ 27	▲ 25	▲ 19	▲ 11	(+8)	22
建設業	(38)	▲ 20	▲ 5	▲ 5	0	(+5)	11
不動産業	(12)	0	▲ 15	0	17	(+17)	9
運輸・倉庫業	(14)	14	15	0	21	(+21)	36
サービス業	(23)	▲ 13	3	▲ 21	0	(+21)	22
大規模企業	(10)	20	6	▲ 9	0	(+9)	20
中規模企業	(78)	▲ 4	▲ 6	8	15	(+7)	21
小規模企業	(224)	▲ 15	▲ 12	▲ 13	2	(+15)	17

(2) 付図 業種別業況判断の推移 (産業天気図)

		2017年			2018年				2019年				2020年		
		月5	8	11	月2	5	8	11	月2	5	8	11	月2	5	8
DI	全産業	▲3	1	2	5	4	1	▲2	▲6	▲9	▲11	▲12	▲26	▲52	▲73
	製造業	4	6	5	9	6	4	▲2	▲5	▲8	▲15	▲17	▲30	▲58	▲76
	非製造業	▲10	▲5	▲1	1	2	▲2	▲2	▲7	▲10	▲6	▲8	▲22	▲46	▲70
全産業		▲	○	○	○	○	○	▲	▲	▲	■	■	■	■	■
製造業		○	○	○	○	○	○	▲	▲	▲	■	■	■	■	■
	和装繊維	■	■	■	■	■	○	■	○	■	■	■	■	■	■
	その他繊維	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	金属製品	◎	◎	○	◎	◎	◎	○	◎	○	▲	■	■	■	■
	機械業種	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	■	■	■	■	■	■
	一般機械	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	■	■	■	■	■
	電気機械	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	■	■	■	■	■	■
	輸送機械	◎	◎	◎	◎	◎	■	○	■	◎	◎	○	■	■	■
	精密機械	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	■	■	■	■	■	■	■
	食料品	○	▲	○	▲	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	木材・木製品	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	紙加工・印刷	■	○	■	■	▲	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	化学	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	○	■	■
	プラスチック製品	○	■	◎	○	◎	○	○	■	■	■	■	■	■	■
	窯業・土石	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	■
	その他製造	▲	▲	■	○	■	■	○	■	■	▲	○	▲	■	■
非製造業		■	▲	▲	○	○	▲	▲	▲	■	▲	▲	■	■	■
	卸売業	■	▲	○	○	○	▲	▲	■	■	■	■	■	■	■
	和装繊維卸	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	その他繊維卸	■	■	■	■	◎	▲	■	■	■	○	■	■	■	■
	機械器具卸	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	■	■	■	■	■
	食料品卸	◎	○	◎	○	■	■	■	○	◎	◎	○	○	■	■
	その他卸	■	○	◎	◎	◎	○	○	■	■	■	■	■	■	■
	小売業	■	■	■	■	▲	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	建設業	▲	▲	○	○	▲	○	○	○	○	◎	○	○	■	■
	不動産業	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	■	▲	■	○	▲	■	■
	運輸・倉庫業	○	○	○	○	○	○	▲	■	■	■	○	■	■	■
	サービス業	▲	▲	■	▲	○	▲	▲	○	▲	○	○	■	■	■

◎ DI:10以上
 ○ DI:0~9
 ▲ DI:▲1~▲9
 ■ DI:▲10以下